



Private Enemy

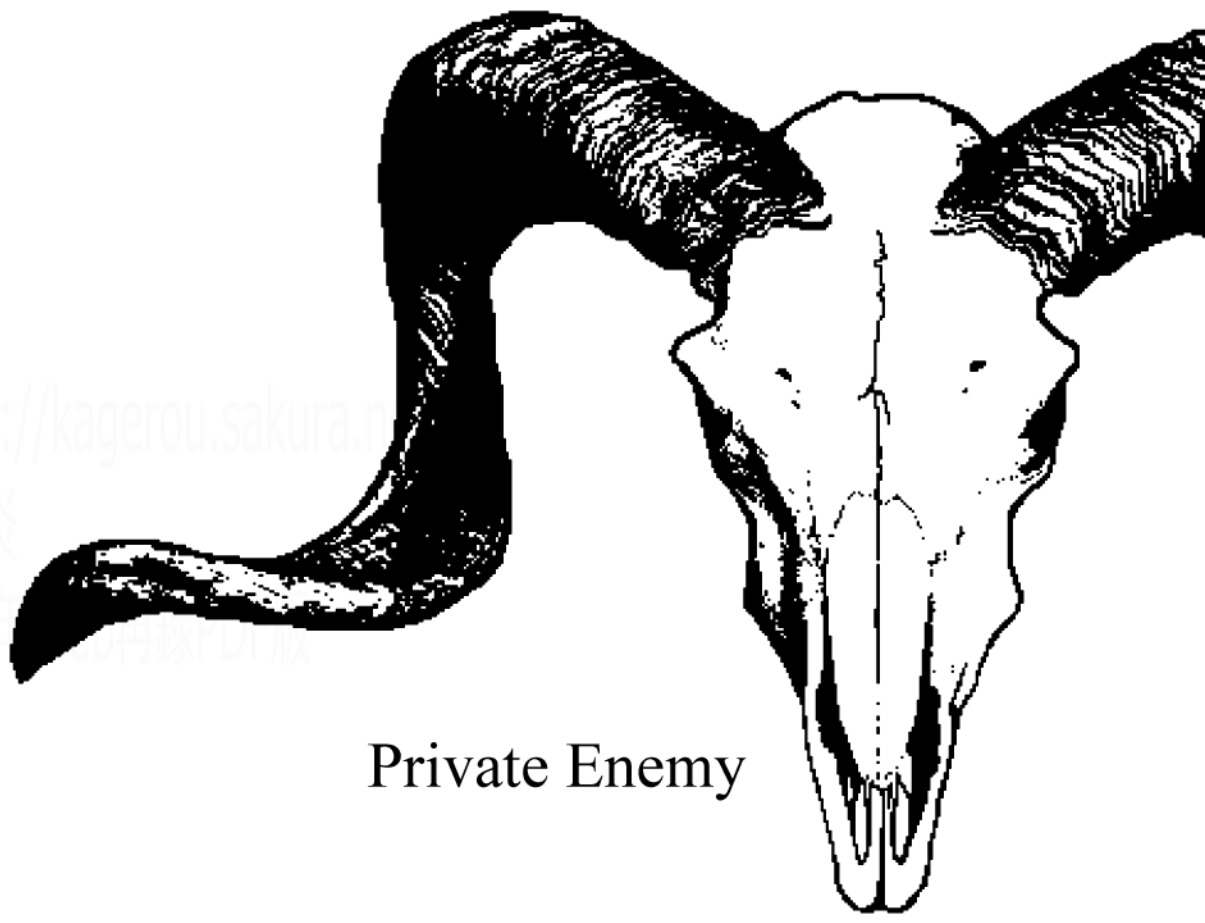


Private Enemy

METAL FIGHT
BEYBLADE
Hyouma × Kyouya

sakura*kagerou
Ichitani Yutsuki
2009.10

<https://kagerou.sakura.in>
桜陽炎
20周年



Private Enemy

<https://kagerou.sakura.ne.jp>

桜陽炎

20周年Web再録PDF版

こんにちは！
一谷優月です。

氷銀？いいえ、氷盾です。(大切)
正しくは、氷銀前提の氷盾になるのですが。
時系列としては「緑の地獄」前夜の話になります。

思えば、初めての
「人間同士のカップリング」本です。(どーん)
でも、これをカップリングと呼んでいいのでしょうか…。
愛が、微塵も欠片もありません。。。
あとエロ期待した人はすみません。描けません。

本のタイトルは、今は無き某V系バンドのアルバム名からつけました。
THE LAST CRY～は最高にいい曲だと思います！
ちなみに今好きなバンドはメリーです。ひつじ！

ではでは、妄想&捏造全開でお送りいたします☆
お楽しみいただけたら幸いです。



突然、姿を消した
銀河を探しに
古馬村へとやってきた
俺たちは…

無事に(っ)銀河との
再会を果たし
その日は古馬村で
一晩を過ごすこと
になった…



…こいつは、

寝ている最中まで
うるさいのか…

本日の部屋割り：
銀河・ケンタ → 同室
キョウヤ・ベンケイ → 同室
まどか → 一人部屋



…少し、外の
空気でも
吸いに出るか…

ん？

あいつは…



おい、氷魔

おや、こんな夜更けに
どうしましたか？

なぜ俺と
バイブレードで
バトルしない？



ああ、もう…

バトルする機会は
いくらでもあった
はずだ…

何故
俺とのバトルを
避ける！



避けてるなんてこと
ありませんよ…
失礼します

待てよ！
まだ話は
終わって…



…少し、
うるさいですよ



ひょーうまー!!



っ…?!



はあ
今日も負けたあ〜!!

氷魔はやっば
強えなあ〜!!



ベイバトルしようぜ!!
今日は負けないからな!!



でも、いつか絶対
オレが勝つっ!

に
し
し

だから、
これからもずっと
オレとのバトルに
付き合ってもらおうぞ!
覚悟!



…氷魔

オレは、
この村を
出るよ…

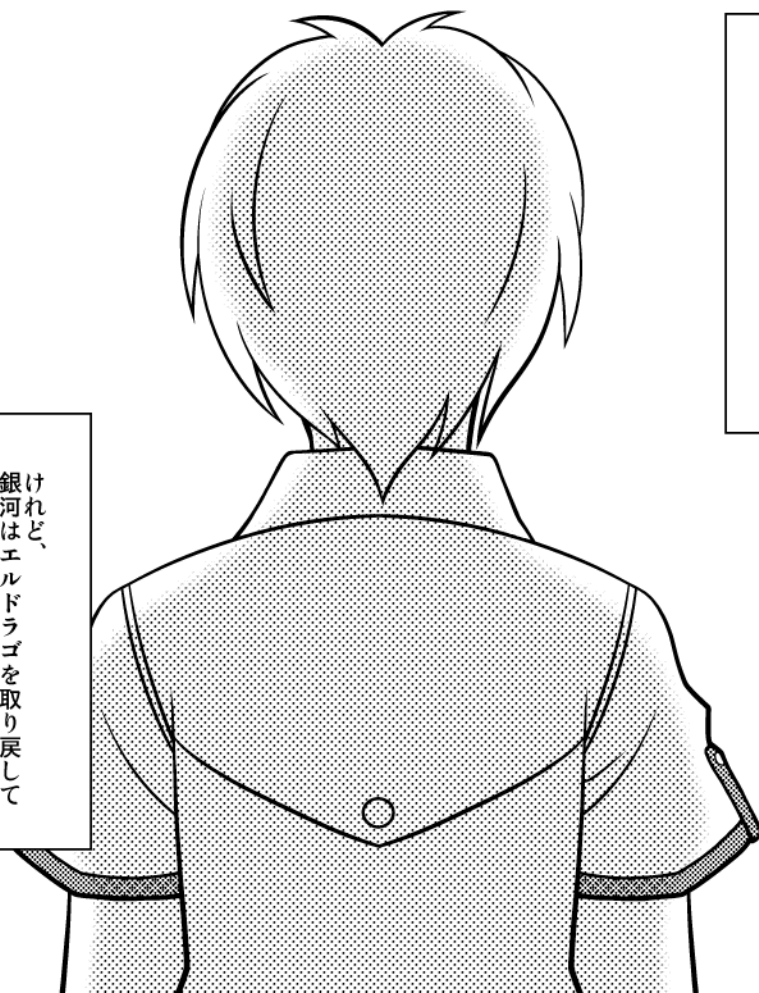


古馬村は…
禁断のベイブレードを封印し
隔離するための隠れ里
よって、
外から入るのも
内から出るのも
容易ではない…

村の子供たちは
一度は外の世界を
夢見るが、
その多くは一生を
村内で終えることになる



銀河は
村の中でも、僕にとっても
特別な存在だった



銀河が村から
出て行くことは、
僕の狭くて小さな世界から
太陽まで消えるようだった

けれど、
銀河はエルドラゴを取り戻して
絶対にこの村に戻ってくる…
だから僕は、
この古馬村の中で
いつまでも銀河を待とうと
決めたんだ

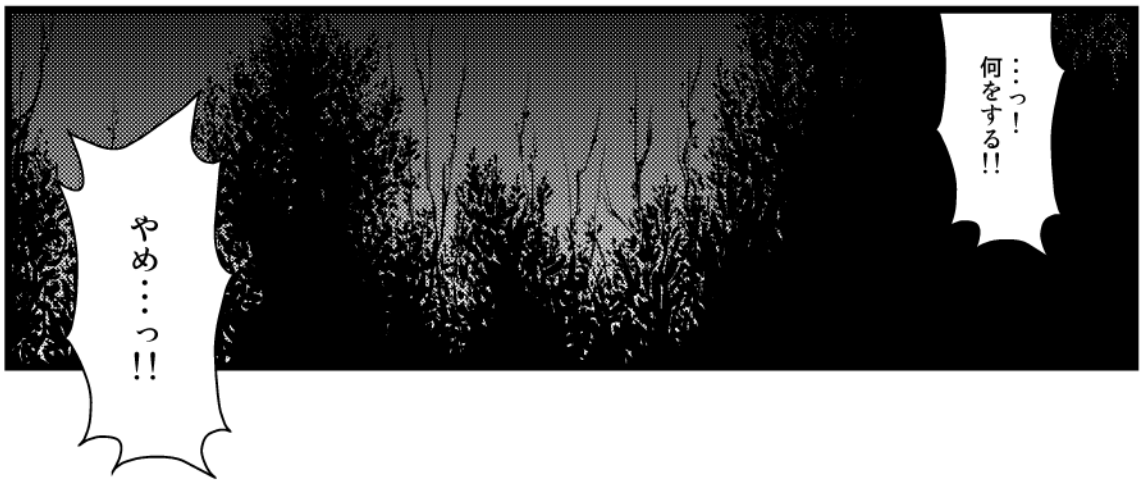


僕の世界は
この村で、
銀河で、
それで全てだった



みんな、
そして仲間、
ライバルだい！

けれど、
外の世界を知った銀河には
この村も、
そして僕という存在も、
「たくさんの中のひとつ」
になったことを知った



やめ……っ！！

……っ！
何をする！！



おや、男に
こういうことされるの
初めてですか？

はあっ?!
離れる!

↑とリはだ!



お前、男相手に
何やってんだっ!!

ワッ
ワッ



カ
ア
ア

????!!



この古馬村は
外界から閉ざされた
隠れ里...

村内の女性は
数が限られていますし、
貴重な存在ですからねえ

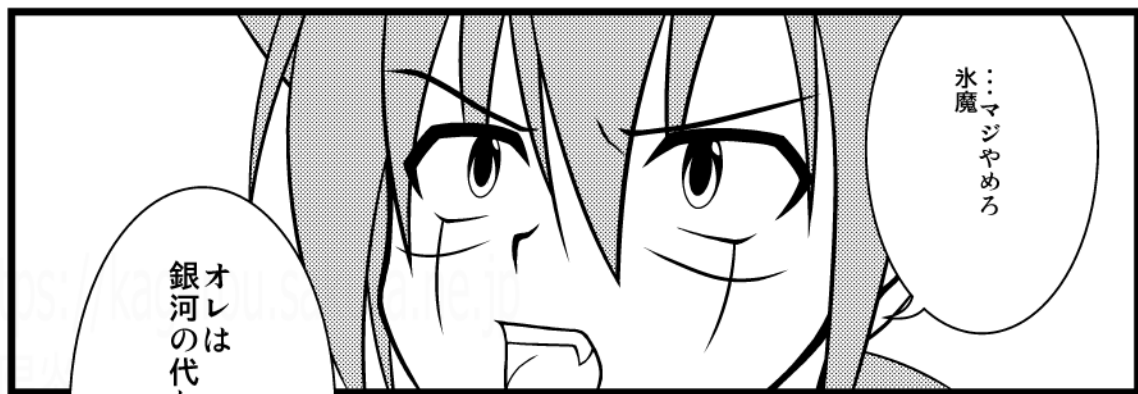


それに、
最初に誘ってきたのは
あなたでしょう？

ワッ
ワッ

誘ってねえっ!!

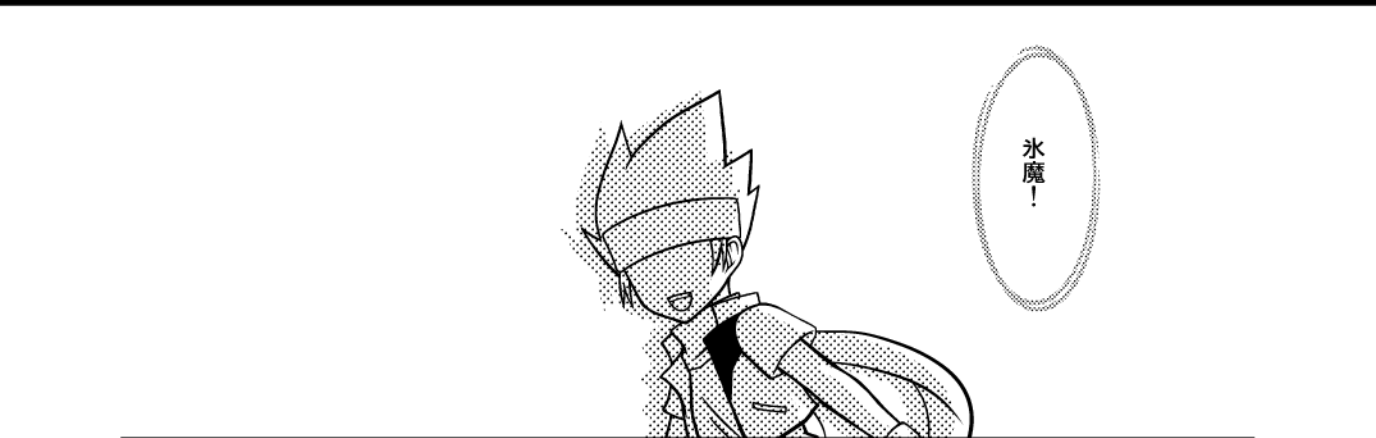
腕つかんだだけー!!



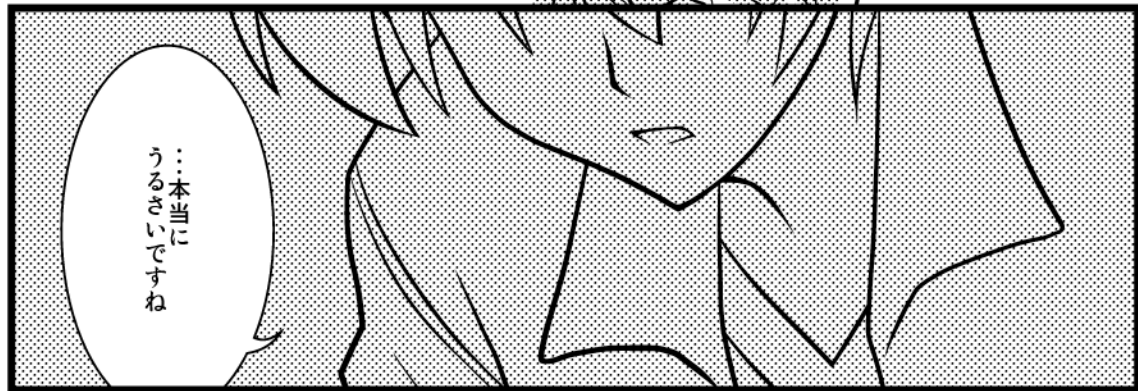
氷魔
…マジやめろ



オレは
銀河の代わりじゃない



氷魔！



…本当に
うるさいですね



自分の、
一方的で醜い嫉妬だとは
わかってる……
それで、彼に
八つ当たりしたことも



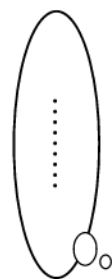
……今日は、
色々あって
疲れました……

銀河が帰ってきたり、
外の人間がやってきたり、
ベイバトルする羽目になっ
たり……

僕の感情なんて、
いつもお構いなし
なんです……

そうですね、
それもこれも
ぜんぶん
銀河が悪いんです

それでも、
この感情を捨てること
が出来ないのは……



惚れた弱みって
やつですかねえ…



ちなみに、
次の日の朝

キヨウヤさん
おはよーございまーす!!
今日もいい天気ですね!

ベンケイ
朝から
声でかいよー!

…銀河、
貴様のせいだからな…

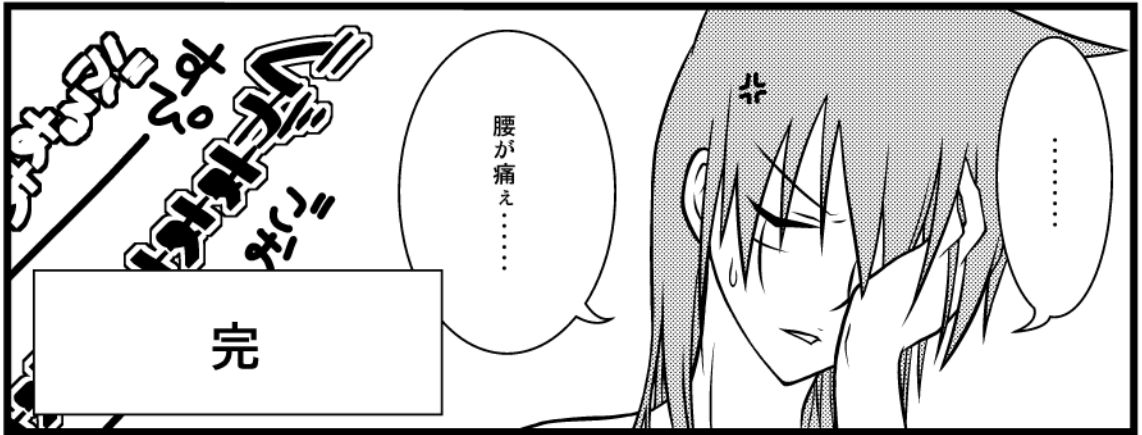
…何が?

結局、一睡も出来ませんでした。



おまけ

ペンケイ×キョウヤ
場合
フラグが立っていた



完

腰が痛え……

1ページ余ったけど
イラストを描き下ろす時間はなかったのでアテレコ。
なんかもう雑食ですみません。

はい、後書きっていうか「妄想をぶちまけろ！」のコーナーです。

隠れ里という隔離された場所でお約束といえば、
村に伝わる伝説とか、それにまつわる淫らな慣習とかですよ！
(※お約束＝男性向エロゲのお約束)
村の女子はもちろん、美少年も標的になっちゃうわけで！
氷魔もそうっちゃうわけで！
でも銀河だけは、封印されたベイを守る使命を持つ、
村の中の特別な存在だから絶対不可侵で(それにほら、ペガサスは処女じゃないと…笑)
そういうことが存在することを知らない、清らかな存在。
だから、穢れた世界の中で絶対唯一の、氷魔の心の拠所になっているのです。

アニメではあっさり村から出てきた氷魔ですが、
多分そこでもね！何かあったと思うね！性的な意味で！
「この村を出たければ～」という交換条件を突きつけられて、
村の権力者とかね、他の大人も集まってきちゃってね…。
是非とも複数でお願いします。(真顔)
誰か陵辱本出して下さ(ry

氷魔は銀河には絶対手を出さないですが、
本心では傷つけたいと思ってるのもお約束です。
銀河も銀河で、氷魔の気持ちに全く気付いていないから、
そのフラストレーションをキョウヤあたりに出してくれたらいいなあ、なんて。
何故キョウヤかという、銀河と氷魔をつなぐ「ベイブレード」で、
銀河が実力でライバルと認めている存在だから。
氷魔は銀河が認めたものを認めないことで、遠まわしに銀河への欲求を満たし、
かつそんな嫌な自分自身を傷つけているといいです。
なんというキョウヤとばっちり万歳。(キョウヤ大好きです)

でも、「オレは銀河の代わりじゃない」あたりで、
氷魔はそこで初めてキョウヤに興味を持ってみたり。
自分の汚い感情を、初対面の彼に見透かされているという恐怖を
無意識で感じていたらしいです。

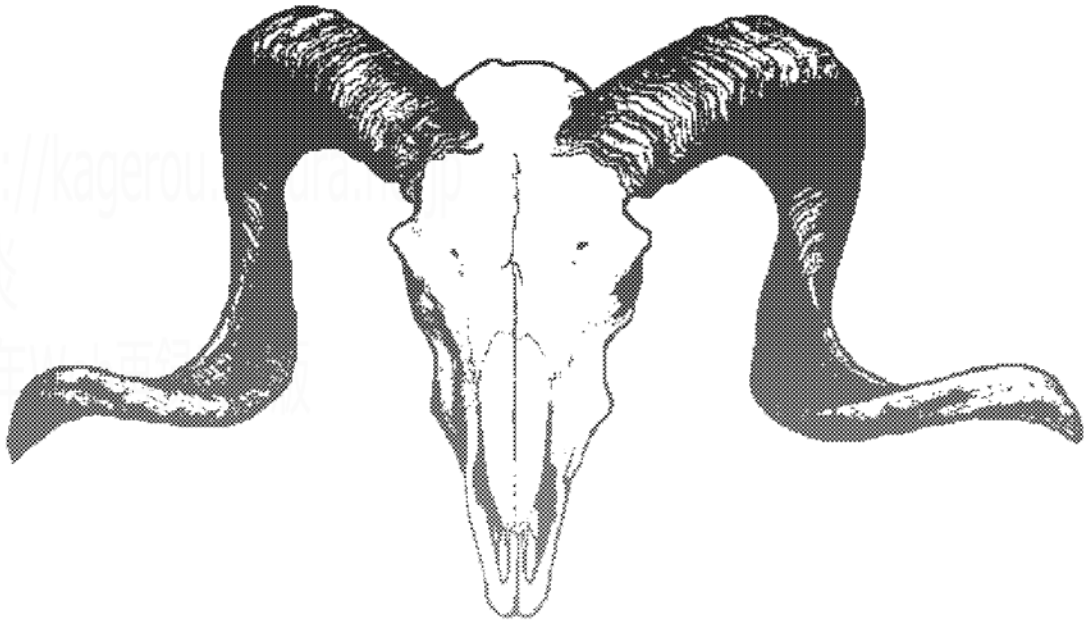
アニメではこの二人、既にベイブレ対決しキョウヤに軍配があがりましたが、
氷魔は意地でもキョウヤを認めないといいと思います。笑

最初はコピー本でもいいかなー…みたいな感じで描いてたんですけど、
描き始めたら面白くて面白くて、熱中して一気に描きました。
キョウヤが襲われるシーンなんか面白すぎて作画崩壊ですすみません。笑
是非とも嫌がるキョウヤさんを見て抱腹絶倒して下さい。(おかしい)
…私が描くと、何故どこかギャグ調なんだろう…。
(あんなおまけ描いておいて何を言ってるんですか→)
とにかく、本当に発行出来て良かったです！

万が一、次が出るなんてことがあったら、
愛とは呼べなくとも、もう少し仲のいい二人が描けたらいいですね！
でも相変わらず殺伐としてたらずみません！

それでは、ここまでお付き合いいただき、どうもありがとうございましたー。

2009年10月 一谷優月



Private Enemy

桜陽炎
sakura kagerou

一谷優月
Ichitani Yutsuki

<http://kagerou.sakura.ne.jp>
yutsuki@kagerou.sakura.ne.jp

発行
2009年10月

印刷
株式会社 栄光